

様式第3号

定 款 変 更 届 出 書

年 月 日提出

日本公認会計士協会 御中

法人名 _____
届出責任者 _____
(代表)社員 _____ ㊟

会則第37条第2項に基づき、本定款変更届出書に、金融庁長官に届け出た書面の写し(その添付書類を含む。)を添えて提出します。

- 1 金融庁長官に届け出た書面の写し(公認会計士法施行規則第21条第1項)
- 2 変更後の定款の写し
- 3 定款の変更が社員の変更に係るものであるとき
 - (1) 新たに社員が加入した場合 当該社員に係る
 - ① 社員である公認会計士及び特定社員の登録年月日及び登録番号を記載した書類の写し
 - ② 社員が法第34条の4第2項各号に該当しないことを当該社員が誓約する書類の写し
 - ③ 社員の経歴書の写し
 - (2) 社員の数が変動した場合
 - 変更後の社員の数を記載した書類の写し
- 4 定款変更が事務所の新設、移転又は廃止に係るものであるとき
当該変更後の事務所が2以上あるときは、各事務所ごとに、その所在地、当該事務所で勤務する社員の数並びに公認会計士及びその他の者に区分した使用人の数を記載した書類の写し

(下欄は記入しないこと)

受付年月日	
会員番号	

(注意事項)

- ① 1の書面に金融庁(又は財務局)の受理印がない場合は、受理日を確認できる書面の写しを添付してください。
- ② 社員の加入・脱退等、登記事項に変更が生じる場合には、登記簿(履歴事項全部証明書・コピー可)も添付してください。